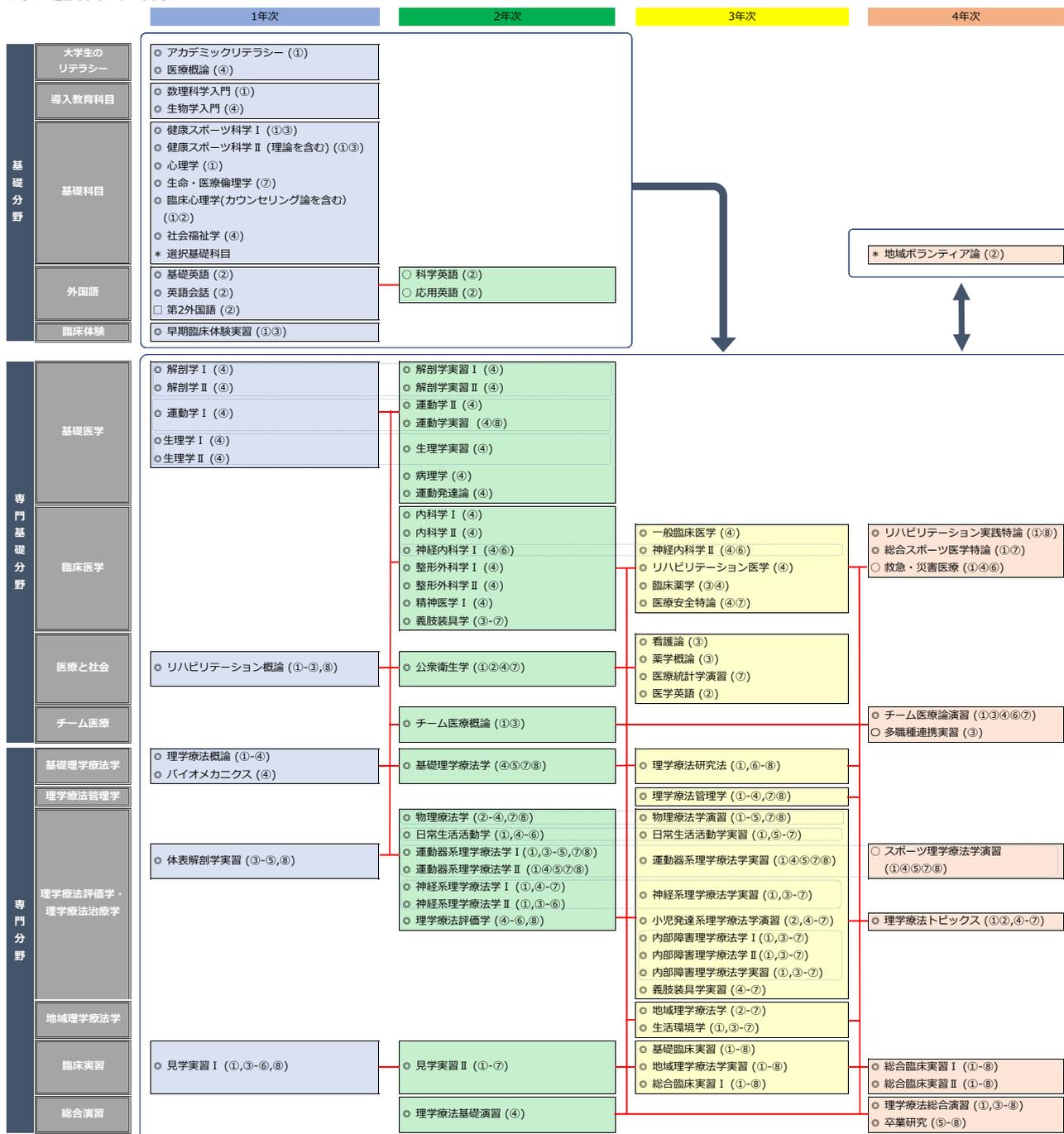


リハビリテーション学部理学療法学科 履修系統図 (2019(H31)年度入学生～)

リハビリテーション学部理学療法学科のカリキュラムは、理学療法を実践するために必要な理学療法学、医学、医療、保健、福祉、行政などに関する知識を修得するものである。この履修系統図はそれをどのように達成するかの道筋を示したものである。



◎ 必修科目 ○ 選択科目 □ 選択必修科目

* 選択基礎科目

化学と生命 (1④)、教育学 (1)、芸術学 (2)、社会学 (1)、哲学 (1)、人間発達学 (1②)、科学論 (1)、情報の科学 (1)、食品・環境論 (1④)、生物学 (4)、法学(日本国憲法を含む) (1)

□ 第二外国語

韓国語 (2)、中国語 (2)

科目名横の数字は関連するディプロマ・ポリシーを表す。

リハビリテーション学部ディプロマ・ポリシー

- 人々の幸福と健康に貢献するための行動ができる。
- 地域社会から国際社会に至る多様な文化や価値観を理解できる。
- チーム医療・地域医療を担う一員として、様々な専門職者と連携・協力できる。
- 理学療法・作業療法を実践するために必要な医学・医療・保健・福祉・行政などについて理解できる。
- 対象者の抱える問題に対応した基本的な理学療法・作業療法が実践できる。
- 急性期から回復期、施設・在宅の生活期に至るそれぞれのフェーズの問題に対応できる。
- 様々な領域の臨床的課題を解決するための取り組みを実践できる。
- 継続的に自分の能力を磨き、他者とともに自己を高めていくことができる。

リハビリテーション学部理学療法学科カリキュラムマップ (2019(H31)年度入学生～)											
科目区分	授業科目の名称	配当年次	ディプロマ・ポリシー								
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
基礎分野	大学生のリテラシー	アカデミックリテラシー	1前	○							
		医療概論	1前			○					
	導入教育科目	数理科学入門	1前	◎							
		生物学入門	1前			◎					
	基礎科目	健康スポーツ科学Ⅰ	1前	◎		○					
		健康スポーツ科学Ⅱ(理論を含む)	1後	◎		○					
		生物学	1後			◎					
		心理学	1前	○							
		哲学	1前	○							
		人間発達学	1前	○	○						
		生命・医療倫理学	1後							◎	
		芸術学	1前		◎						
		社会学	1前	◎							
		臨床心理学(カウンセリング論を含む)	1後	○	○						
		社会福祉学	1後				◎				
		教育学	1前	◎							
		法学(日本国憲法を含む)	1後	◎							
		化学と生命	1前	○			○				
		科学論	1後	○							
		情報の科学	1後	◎							
	地域ボランティア論	4後		◎							
	食品・環境論	1後	○			○					
	外国語	基礎英語	1前		○						
		英語会話	1後		○						
		科学英語	2前		○						
		応用英語	2後		○						
		韓国語	1後		◎						
中国語		1後		◎							
臨床体験	早期臨床体験実習	1前	○		○						
専門基礎分野	基礎医学	解剖学Ⅰ	1前				◎				
		解剖学Ⅱ	1後				◎				
		解剖学実習Ⅰ	2前				◎				
		解剖学実習Ⅱ	2前				◎				
		生理学Ⅰ	1前				◎				
		生理学Ⅱ	1後				◎				
		生理学実習	2前				◎				
		病理学	2前				◎				
		運動学Ⅰ	1後				◎				
		運動学Ⅱ	2前				◎				
		運動学実習	2後				◎			◎	
		運動発達論	2前				◎				
	臨床医学	一般臨床医学	3前				◎				
		リハビリテーション医学	3後				◎				
		内科学Ⅰ	2前				◎				
		内科学Ⅱ	2後				◎				
		神経内科学Ⅰ	2後				◎		○		
		神経内科学Ⅱ	3前				◎		○		
		整形外科Ⅰ	2前				◎				
		整形外科Ⅱ	2後				◎				
		精神医学Ⅰ	2後				◎				
		義肢装具学	2後			◎	◎	○	○	○	
		臨床薬学	3前			◎	◎				
		医療安全特論	3前				◎			◎	
		救急・災害医療	4後	◎			◎		◎		
	総合スポーツ医学特論	4後	◎						◎		
	リハビリテーション実践特論	4後	◎							◎	
医療と社	リハビリテーション概論	1前	◎	◎	○					○	
	看護論	3前			◎						
	薬学概論	3前			◎						
	公衆衛生学	2前	◎	◎		◎			◎		

会	医療統計学演習	3後							◎			
	医学英語	3後		○								
	チーム医療	チーム医療概論	2後	○		○						
		チーム医療論演習	4前	○		○	○		○	○		
多職種連携実習		4前			◎							
専門分野	基礎理学療法学	理学療法概論	1前	○	○	◎	◎					
		基礎理学療法学	2前				◎	○		○	◎	
		理学療法研究法	3後	○						○	◎	◎
		バイオメカニクス	1後				○					
	理学療法管理学	理学療法管理学	3後	○	◎	○	○			◎	○	
	理学療法評価学	体表解剖学実習	1後			○	◎	○			◎	
		理学療法評価学	2前				◎	○	○		◎	
		運動器系理学療法学Ⅰ	2後	○		○	◎	◎		◎	◎	
		神経系理学療法学Ⅰ	2後	○			◎	◎	○	○		
		内部障害理学療法学Ⅰ	3前	○		○	◎	◎	◎	○		
専門分野	理学療法治療学	物理療法学	2後		○	○	◎			○	○	
		物理療法学演習	3前	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	
		義肢装具学実習	3前				○	◎	○	○		
		日常生活活動学	2後	○			○	◎	○			
		日常生活活動学実習	3前	○				◎	○	◎		
		運動器系理学療法学Ⅱ	2後	○			◎	◎		◎	○	
		運動器系理学療法学実習	3前	○			◎	◎		◎	○	
		神経系理学療法学Ⅱ	2後	○		○	○	◎	○			
		神経系理学療法学実習	3前	○		○	○	◎	◎	○		
		小児発達理学療法学演習	3後		○		◎	◎	○	○		
		内部障害理学療法学Ⅱ	3前	○		○	◎	◎	◎	○		
		内部障害理学療法学実習	3後	○		○	◎	◎	◎	○		
		理学療法トピックス	4後	○	○		○	○	○	◎		
	スポーツ理学療法学演習	4後	○			◎	◎		◎	○		
	地域理学療法学	地域理学療法学	3前		◎	○	◎	○	◎	○		
		生活環境学	3後	○		○	○	○	◎	◎		
	臨床実習	見学実習Ⅰ	1前	○		○	○	○	◎		◎	
		見学実習Ⅱ	2後	○	◎	◎	◎	○	○	○		
		基礎臨床実習	3後	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	
地域理学療法学実習		3後	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○		
総合臨床実習Ⅰ		3後～4前	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○		
総合臨床実習Ⅱ		4前	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○		
総合演習	卒業研究	4後					○	○	◎	◎		
	理学療法基礎演習	2後				◎						
	理学療法総合演習	4後	○		○	◎	○	○	○	○		

リハビリテーション学部ディプロマ・ポリシー

- ① 人々の幸福と健康に貢献するための行動ができる
- ② 地域社会から国際社会に至る多様な文化や価値観を理解できる
- ③ チーム医療・地域医療を担う一員として、様々な専門職者と連携・協力できる
- ④ 理学療法・作業療法を実践するために必要な医学・医療・保健・福祉・行政などについて理解できる
- ⑤ 対象者の抱える問題に対応した基本的な理学療法・作業療法が実践できる
- ⑥ 急性期から回復期、施設・在宅の生活期に至るそれぞれのフェーズの問題に対応できる
- ⑦ 様々な領域の臨床的課題を解決するための取り組みを実践できる
- ⑧ 継続的に自分の能力を磨き、他者ととも自己を高めていくことができる